

令和5年工場立地動向調査 結果概要

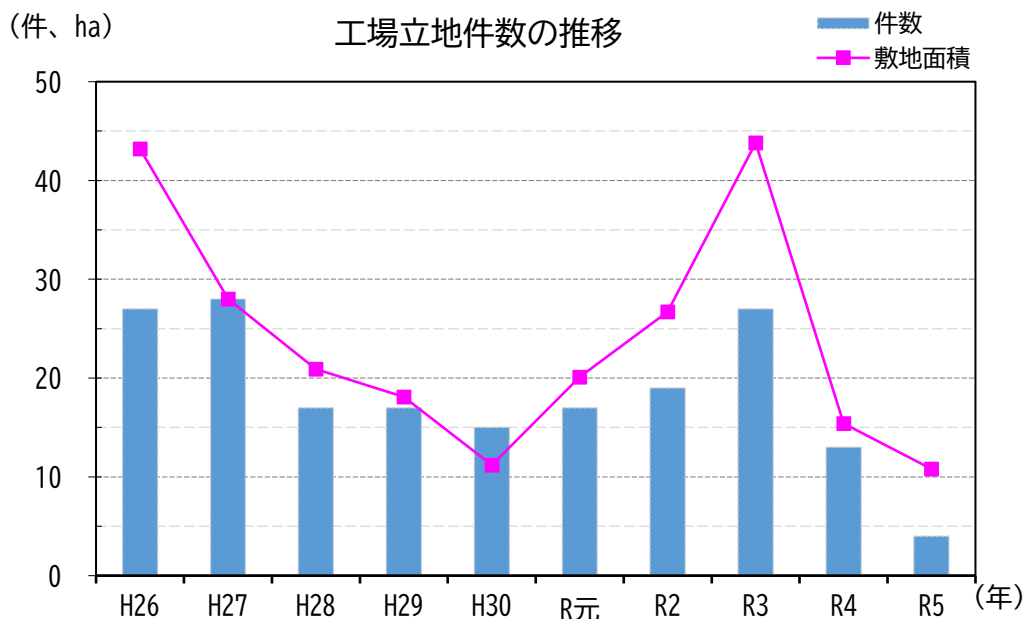
経済産業省は、工場立地法に基づき、工場および研究所を建設する目的で1,000㎡以上の用地を取得した製造業、ガス業、熱供給業、電気業の事業者を対象に「工場立地動向調査」を毎年実施しています。
当該調査による令和5年(1月～12月)の滋賀県の結果についてお知らせします。

1 立地件数および敷地面積

令和5年における工場立地件数は4件、敷地面積は115,147㎡でした。

前年に比べ、立地件数は9件、敷地面積は39,192㎡の減少となりました。

立地した1企業当たりの取得面積は約2.8haと昨年から1.7ha増加となりました。



年	H26	H27	H28	H28	H30	R元	R2	R3	R4	R5
件数 (件)	27	28	17	17	15	17	19	27	13	4
面積 (ha)	43.2	28.0	20.9	18.1	11.2	20.1	26.7	43.8	15.4	11.5

2 地域別立地動向

地域別の立地動向をみると、件数では、湖南地域が2件で最も多く、次いで東近江地域、湖北地域が各1件となりました。

		湖南	東近江	湖北	甲賀	湖東	湖西	合計
件 数	件数	2	1	1	0	0	0	4
	構成比	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
面 積	面積 (㎡)	x	x	x	0	0	0	115,147
	構成比	x	x	x	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

注：「x」は1件または2件の事業所に関する数値であり、個々の事業所の数値が判明するおそれがあるため、工場立地動向調査において公開されていません。

3 業種別立地動向

業種別の立地動向をみると、プラスチック製品製造業、金属製品製造業、電気機械器具製造業、輸送用機械器具製造業が各1件（構成比各25.0%）となりました。

業種名	件数
プラスチック製品製造	1
金属製品製造	1
電気機械器具製造	1
輸送用機械器具製造	1
合 計	4